

西尾総長との対話集会 — 私の研究と社会および世界 — 参加大学院生募集

2019年11月16日（土）14時から（17時20分から懇親会）
吹田キャンパス ポプラ通り福利会館2階 NSSOL Café（学生食堂）

大阪大学は今年度、社会的課題の解決を目指した研究を推進していくために、研究推進構想『「いのち」にむきあう研究のために—社会的課題に取り組む大阪大学』を策定しました。大阪大学は卓越した学術研究を行うのみならず、その成果を通じて社会にイノベーションをもたらし、人類全体にかかわる社会的課題の解決に貢献することを目指す、ということがその趣旨であり、本学で研究に従事する者全員にとっての指針として、真摯に取り組むべきものです。

そこで今回、学生生活委員会は、大学院生の皆さんと総長が、「私の研究と社会および世界」をテーマとして縦横無尽、自由闊達に語り合うための対話集会を企画しました。

この対話集会は、参加する大学院生が、自分の研究が社会と世界に対していかなる意味合いを持つのか、いかなるインパクトを与える可能性があるのかを想像し、自分の言葉でまとめ、総長を始めとする参加者の前でプレゼンし、議論し合う場として設定されています。対話の結果、それまで気がつかなかった新たな意義や意味が見い出され、大学院生にとっても、そして大阪大学にとっても新たな価値を創造するきっかけになることが期待されます。大学院生一人一人の持つ潜在的な可能性は、大阪大学としてのイノベーション創造のための大きな資源であり、その可能性を顕在化することには大きな意味があります。これは、本学としてははじめての、全国的にも類例のあまりない貴重な機会であり、大学院生の皆さんにはぜひ積極的に応募していただきたいと思います。

文系・理系や、基礎・応用研究の区別を問わず、多様な研究分野の大学院生からの応募を期待します。高度な科学・技術を駆使して、直接見える形で社会へ還元できる理系研究ばかりでなく、科学・技術崇拝が著しい現代社会だからこそ文系研究が社会や世界の課題解決に貢献できること、あるいは基礎研究だからこそ構想できる未来社会の姿があるはずです。ぜひ対話の場にご参加ください。

- ・応募資格：大阪大学の院生なら誰でも応募できます。英語による参加も可能です。

- ・応募者は、あらかじめ以下を参照すること。

「社会的課題の解決を目指して」 <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/research/hi9njx>

- ・応募書類：A 4 用紙 1 枚に「私の研究と社会および世界」について記述する。その際、大阪大学の大学院生としてその研究を遂行することの意義や、大阪大学における研究全般の今後のあり方についての展望に触れてくださるようお願いいたします。様式は自由。図表等の使用可。ただし、活字ポイントは 10.5 以上とすること。用紙の上部に、①氏名、②学籍番号、③所属研究科、および④学年（M1, M2, D1, D2, D3）を明記すること。英語での記述も可。日本語で記述する場合には、必ず英語のタイトルを併せて付けてください。

- ・応募方法：応募書類を添付ファイルにして、件名を“総長対話応募”として、以下のアドレスに送信してください。 gakusei-sien-soumu@office.osaka-u.ac.jp

- ・応募締め切り：2019 年 10 月 4 日（金）正午

- ・応募者の中から参加者を学生生活委員会で選考します。

- ・選考結果はメール返信でお知らせします。

- ・参加決定者には、さらに詳しい、A4 用紙 2、3 枚程度の発表要旨を事前に提出してもらいます。

【重要】

対話集会で研究活動に関して話すことについて、必ず指導教員の許諾を得て、参加してください（参加決定者には、おって許諾の有無を確認することがあります）。また、皆さんの提出文書は、対話集会後に大学の H P 等で公開する予定です。あらかじめご了承ください。